

# 平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年8月1日

上場会社名 焼津水産化学工業株式会社

（コード番号：2812 東・名 第1部）

（URL <http://www1.sphere.ne.jp/ysk/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 坂井 和男（TEL：（054）-628-6388）  
責任者役職・氏名 取締役経理部長 丹治 宏一

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の : 有・無  
最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

## 2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

### （1）売上高（又はこれに相当する事項）

期別	売上高	前年同期比
16年3月期第1四半期	3,653 百万円	2.9%
15年3月期第1四半期	3,551	-
(参考)15年3月期	14,329	0.1

（注）売上高（又はこれに相当する事項）は、当該四半期までの累計値である。

パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示す。

#### [売上高に関する補足説明]

当第1四半期の食品業界は、他の業界と同様、長引くデフレ、雇用情勢の悪化など先行きへの不安感から消費は低調に推移し、価格下落傾向も一層鮮明になるなど、引き続き厳しい環境下にありました。

このような状況の中、当社グループでは機能食品分野への取り組みを強化し、量産体制を整えたコラーゲン類や、グルコサミン類、医療栄養食などの販売を拡大してまいりました。調味料分野では当初の計画を若干下回りましたが、機能食品分野での拡大でカバーし、全体として前年同期比2.9%の増加となりました。

各セグメントの外部顧客に対する連結売上高は以下のとおりです。

調味料事業 2,457 百万円（前年同期比 93.3%）  
機能食品事業 804 百万円（前年同期比 140.5%）  
その他事業 391 百万円（前年同期比 113.6%）

なお、従来の具材、香辛料の分類は、全体の売上高に占める割合が開示基準に満たなくなってきたため、当期より事業区分の方法を変更し、具材は調味料分類へ、香辛料は従来の調味料分野の中の、より川下の製品とあわせ、その他分類としております。

### （2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

## 3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

当第1四半期の売上高は、全体としてほぼ計画通りに推移しており、中間期、通期の業績予想に現在のところ変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上